

磨崖仏



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	まがいぶつ
所在地	総社市下原
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	<p>応永5年(1398)の造立。像高0.43m(7体とも)。花崗岩の摩崖面に三区画を設けて、各区画に地藏菩薩像2体ずつ計6体を彫り出している。やや離れて、不動明王像1体も彫られている。地藏と不動明王とで彫り方の違いがあり、この両者は若干年代が前後するとの説もある。六地藏の右から第3と第4、第4と第5の像の間に刻銘がある。それによれば、通清が大願主となり、造られたものと分かる。</p>
アクセス方法	JR清音駅から北西に車で約10分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	